

「ごとう通信」

第302号

令和8年2月1日

さすがに寒くなつてきましたね。私は本当に寒いのが苦手で、いつもでも温かい布団の中にいたいくらいです。歳を取ると睡眠時間が短くなると言われますが、私は何時間でも寝られる気がします。勝手に若い証拠だと思っています。

寒さが苦手な理由は、末端冷え性だからです。早ければ10月の終わり頃から始まるのですが、外に出ると足の指の感覚がなくなり、ひどい時は痛みも出でます。手の指も同じで、上着のファスナーがうまく閉められないこともあります。

昔からひどかったので、原因を調べたことがあります。すると「過度

な飲酒」という文字が目に入り、じゃあ仕方ないなと思いました……が、よく考えると小学生の頃、カブスカウト（ボーイスカウトの小学生版）で雪山に行つた時にも手足が動かなくなり、救出されたことがあります。まだ酒も飲んでいないのに。ということはどうやら先天性のようです。

最近の夏は毎年猛暑ですが、私はそこまで不自由を感じていません。どんなに素晴らしい場所でも、寒い地域には住めなさそうです。一年で最も寒さが厳しい2月、どうか早く過ぎてくれればと思っています。

しかし、さすがに古くなり、先日新しいものを購入しました。これがまたすごい。掃除機だけでなくモップ機能までついていて、スマホで操作できます。家全体のレイアウトを把握していて、外出先からでも「あつ、俺の部屋だけ掃除しておいてもらおうかな」と思つたら操作できるのです。

そして、わが家にはもう一台、ロボット時代

ボット窓拭き機もいます。窓に押しつけると起動し、陰圧でビタッと張

先月の「ごとう通信」でAIの話題